

『あいち国文』第十七号をお届けいたします。

ご寄稿いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

「グローバル化、多文化共生社会が叫ばれる今、「あいち国文の会」の会誌『あいち国文』が日本の文化の中心にある文学を「叡智のすみかとして大切にし、知的好奇心をそそられる文字文化の一つとして長く存続し、これに関わる人々の『いのちの泉』とならんことを」とは、本誌の発刊の辞にこめられた願いです。それを強く想起させるような「多彩でおしゃれなブラジルの俳句文化」を寄せてくださった久富木原学長に改めてお礼申し上げます。併せて年度末で学長職をご退任されます、お世話になりました、と申し上げねばならないことが残念です。

(山下 達治)

編集委員 (○印は委員長)

浅井圭子 加藤彩 狩野一三 熊澤美弓 小谷成子

小林宗治 杉浦邦子 鈴木喬 都築千枝子 名倉ミサ子

野崎典子 長谷川文字 山口比砂 ○山下達治

湯本明子 (世話係 宮崎真素美)